

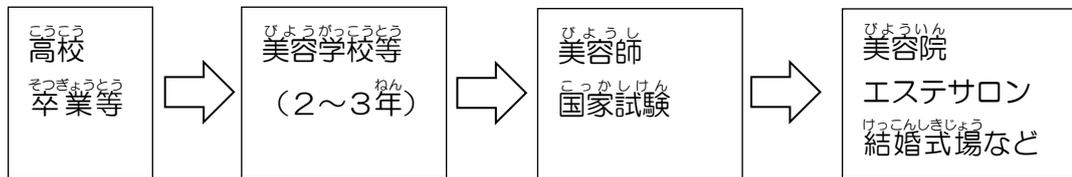
びようし 10 美容師



美容師の仕事は、シャンプーやカット、パーマ、カラーリングなどの髪の手入れやスタイリングのほかに、メイクや着付けなどをすることもあります。活躍の場は美容院やヘアサロンだけではなく、ファッション業界や撮影現場など様々です。経験を積むことで独立開業することもできますが、アシスタント時代が長く続くということも知っておく必要があります。

手先が器用で、お客さんなど、人と話すことが好きな人に向いています。

びようし 美容師になるには



管理美容師

※美容師の免許を受けたあと、3年以上の経験を積み、所定の講習を受講すると取得できます。独立を目指すなら、勉強しておく必要があるでしょう。

<早くから準備をしましょう>

美容師には現場のスタッフやお客さんとコミュニケーションがとれる、高い日本語能力が必要です。

また、幅広い知識や感性も必要です。

早くから日本語や母国語の上達に心がけましょう。

<資格を取れば どのところに就職できるの>

美容院はもちろん、エステサロンや結婚式場など幅広い就職先があります。また、最近ではファッション業界や撮影現場で活躍する美容師もいます。独立して自分のお店をもつことも可能です。

収入は経験年数などによって異なりますが、平均年収は約280万円です。

<費用(学費)はどれくらい?>

美容学校で150万円以上(2年間)かかります。